

塩野直道賞

中学校の部

分度器を使わずに正五・七・九・十一角形の角度を作る！

茨城県 つくば市立谷田部東中学校 2年 須田 まひな

講評

中学生らしい、面白い幾何的な性質（たくさんの二等辺三角形）の発見に伴って、独自の道具を発明し、正奇数角形の内角を作り出す、という数学的かつ実践的で意外な発想です。これは使ってみたい！ 糸かけアートでハンズオンで数学を感じ取り楽しんでいる彼女ならではの作品です。理論では、例えば正七角形は定規とコンパスだけでは“作図”できないのですが、なんと彼女の不思議コンパスを使えば（近似的に）正七角形が描けてしまうのはすごく面白いです。

中央審査委員会